

Allsep Anion (Allsep アニオン)

Allsep アニオンカラムは Alltechによって開発され、長年販売されてきました。HichromはGraceよりこのシリーズを引継いでいます。Allsep アニオンカラムは、メタクリル樹脂を基材とした第4級アンモニウム官能基で、サブプレッサ方式とノンサブプレッサ方式のどちらでも検出が可能です。炭酸塩、重炭酸塩、p-ヒドロキシ安息香酸、フタル酸、コハク酸、オクタンスルホン酸ナトリウムなど、一般的なIC移動相を使用します。

Allsep アニオンカラムは、無機アニオン、弱酸・強酸イオン、金属錯体、有機酸を含むアプリケーションに推奨されます。EPA メソッド 300.0 Part A、水に含まれる無機陰イオンの分析に準拠しています。

Key Features

- 7 µm ポリマー基材のアニオン交換
- サブプレッサ方式、ノンサブプレッサ方式の電気伝導度検出法に対応
- pH 範囲 2–10
- 0–100 %の有機溶媒モディファイア-を使用
- USP L23

Ordering Information

7 µm

Length / mm	50	100	150		250
i.d. / mm	4.6	4.6	2.1	4.6	2.1
Stainless Steel	51214	51200	51210	51208	51212
PEEK (metal-free)	51213	51207	–	51209	–

Length / mm	Guard cartridges (3/pk) ¹	Guard cartridges (3/pk) ¹	Guard cartridge kits ²	Guard cartridge kits ²
i.d. / mm	For 2.1	For 3.0–4.6	For 2.1	For 3.0–4.6
Stainless Steel	38110/S	38108/S	38111/S	38109/S
PEEK (metal-free)	–	38108	–	38109

¹SS製カラムには別売りのAll-Guard カートリッジホルダ(型番:80101NHI-081、標準タイプカラムカブラ付)、PEEK製カラムには旧タイプのAll-Guard カートリッジホルダ(型番:80101)が必要です。

²キットには、ガードカートリッジ(3個)の他に、SS製カラムにはAll-Guard カートリッジホルダ(型番:80101NHI-081、標準タイプカラムカブラ付)、PEEK製カラムには旧タイプのAll-Guard カートリッジホルダ(型番:80101)が付属します。

Hichrom Organic Acid (有機酸)

有機酸カラムはスルホン化ポリスチレンジビニルベンゼンが充てんされたイオン排除カラムです。OA-1000 と OA-2000 カラムは、脂肪酸、芳香族酸に優れた選択性を示します。多くのイオン交換カラムと同様にカラムヒーターの使用が不可欠です。

IOA-1000 と IOA-2000 カラムはグルコースやフルクトースから、クエン酸やその他の酸を分離します。

Key Features

- 有機酸やアルコールの迅速分離
- pH安定性の高いポリマー樹脂
- アイソクラティック 水100%移動相のみ
- 有機溶媒は不可
- USP L17

Ordering Information

型番	充てん剤	粒子径 / µm	カラムサイズ / mm	アプリケーション
9046	OA-1000	9	300 x 6.5	フッ化物、ヒ酸、硫酸、アルコール類などの無機イオン、たいていの有機酸
9048	OA-2000	6.5	100 x 6.5	低pHの有機酸、低分子量の直鎖酸や芳香族酸
9646	IOA-1000	9	300 x 7.8	クエン酸回路の酸 (Krebs 回路)
9648	IOA-2000	8	150 x 6.5	酸と数種のアルコールの高速分離

28884 – Organic Acid カラム用ガードカートリッジ (2/pk).

28883 – Organic Acid カラム用ガードカートリッジキット: カートリッジホルダ、ガードカートリッジ(2/pk)

Hichrom Anion Exclusion (アニオン排除)

アニオン排除カラムは、非常にスルホン化されたポリスチレンジビニルベンゼンカチオン交換樹脂を基材に使用しています。粒子径は10 µmで、有機酸と弱アニオンをアニオン排除法で分離します。主に使用されている移動相には希釈鉍酸が含まれます。アセトニトリル(<10%)を有機溶媒モディファイアとして使用すると、疎水性化合物の保持力を弱めることが出来ます。

Key Features

- 有機酸とイオン強度の低いアニオンを分離
- ポリマー基材で広範囲のpHで安定
- USP L22

Ordering Information

10 µm

Length / mm	100	300
i.d. / mm	7.8	7.8
Anion Exclusion (stainless steel)	269068	269006

Hichrom Anion/S (アニオン/S)

Anion/S カラムは10 µmのシリカ基材の第4級アンモニウムイオン交換官能基を使用しています。ノンプレッサ方式の電気伝導度検出に適し、塩化物、臭化物、硝酸塩、硫酸塩のルーチン分析に最適です。

Key Features

- シリカ基材で対称的なピーク形状を実現
- 無機アニオン、有機アニオンを分離

Ordering Information

10 µm

Length / mm	100	250
i.d. / mm	4.6	4.6
Stainless Steel	269013	269001
PEEK (metal-free)	269012	269011

Hichrom Carbohydrate Cation (糖質カチオン)

糖質カチオンカラムは分離能の高いカルシウム型のスルホン化ポリスチレン樹脂で構成されています。移動相として水のみを使用し、優れた分離を実現します。

Key Features

- スルホン化ポリスチレン樹脂 (Ca²⁺ 型)
- 水100%を移動相として使用
- カラムヒーターが必要
- USP L19

Ordering Information

70057 – Hichrom Carbohydrate Cation, 10 µm, 300 x 6.5 mm

Length / mm	300
i.d. / mm	6.5
Hichrom Carbohydrate Cation	70057

Hichrom Pre-saturation Columns (プレサチュレーションカラム)

オールシリカのHPLC 充填剤は水系溶媒に徐々に溶解していきます。溶媒のpH値が7より大きい場合には溶解はさらに進みます。シリカの溶解を防ぐには、移動相をpH 3.5–6.5に調整して使用することが理想的です。プレサチュレーションカラム(粒子径サイズの大きな40µmシリカを充填)は、移動相をシリカと飽和するので、分析に水比率の高い移動相やアルカリ性の条件が必要となる場合にも分析カラムの溶解を最小限に留めることが可能です。

Ordering Information

28610 – Hichrom pre-saturation column, 250 x 4.6 mm (1/pk)

28650 – Hichrom pre-saturation column, 250 x 4.6 mm (4/pk)